

2025 年 10 月 3 日

各 位

住 所	東 京 都 港 区 港 南 二 丁 目 1 5 番 3 号
会 社 名	N E C キ ャ ピ タ ル ソ リ ュ ー シ ョ ン 株 式 会 社
代 表 者 の 役 職 氏 名	代 表 取 締 役 社 長 菅 沼 正 明 (コード番号：8793 東証プライム市場)
問 合 わ せ 先	コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 部 長 是 枝 孝 彰
電 話 番 号	0 3 - 6 7 2 0 - 8 4 0 0 (代 表)

J-クレジットを活用したカーボン・オフセット付きサービスの 提供開始につきまして

当社は、リース・割賦・レンタル、および同契約における満了品を有効活用した再生PC販売などの商品（以下、「当社サービス商品」）において、お客様がご利用される際に発生するCO2を「再生可能エネルギー（電力）」に由来したJ-クレジット※1を活用することでカーボン・オフセット（相殺）を可能とするサービスの提供を開始致します。

近年、地球温暖化、気候変動問題への真摯な対応が企業に求められています。温室効果ガス排出量の削減、環境破壊や資源枯渇が深刻な問題となっている中、限られた資源を持続的に利用しながら経済活動が続けるサーキュラーエコノミーやCO2の削減に向けた具体策への関心が一層高まっています。

本サービスの活用により、お客様が当社サービス商品をご利用される過程で発生する想定CO2排出量を再生可能エネルギー（電力）で賄ったものと同じオフセット効果を得る事が可能となり、自社のCO2排出量の削減に貢献するとともに、環境への配慮を訴求することができます。

当社は、グループビジョン「次世代循環型社会をリードする Solution Company」のもと、環境と成長の好循環につながるサービスを提供することにより、次世代循環型社会の実現を目指しています。当社では、リースを循環型産業と捉え、リース満了品の3R※2を推進してきたほか、エコリース・エコファイナンスによる低炭素社会の実現に取り組み、2024年のCDP気候変動質問書において「スコアA-」を獲得するなど高い評価を得ています。

引き続き、サーキュラーエコノミーやCO2削減に向けたサービスを創出・提供することで

地球温暖化、気候変動問題に対応し、低炭素社会の実現に貢献してまいります。

※再生可能エネルギー（電力）由来の J-クレジットは、スコープ 2 算定における市場基準（market-based）での削減手段として、また RE100・CDP 対応においても活用可能な場合があります。具体の扱いは各スキームの要件に準拠します。

【J-クレジット付きサービスの概要】



(※1) J-クレジット：「J-クレジット制度」で用いられるクレジットのこと。J-クレジット制度は、省エネ設備の導入や再生可能エネルギーの利用による CO2 等の排出削減量や、適切な森林管理による CO2 の吸収量を「クレジット」として国が認証する制度。

(※2) 3 R：廃棄物等の発生抑制（Reduce）、再使用（Reuse）、再生利用（Recycle）の頭文字をとったもので、資源の有効活用と廃棄物抑制を通して環境への負荷を軽減する仕組み。

【ご参考】 J-クレジットプロバイダー

商 号：株式会社バイウィル

本 社：東京都中央区日本橋 2-3-21 群馬ビル 6 階

設 立：2013 年 11 月

URL：<https://www.bywill.co.jp/>

代表者：代表取締役社長 下村 雄一郎

事業内容：環境価値創出支援事業（クレジット創出）、環境価値売買事業（クレジット調達・仲介）、脱炭素コンサルティング事業、ブランドコンサルティング事業

以上